



記念館だより

2023年2月号

「聴いてください」

加藤 輝勢子

私の話を聞いてください、と頼むとあなたは助言を始めます。私はそんなことを望んではいないのです。

私の話を聴いてください、と頼むとあなたはその理由について、話し始めます。申し訳ないとは思いつつ、私は不愉快になってしまいます。

私の話を聴いてください、と頼むとあなたはなんとかして、私の悩みを解決しなければという気持ちになります。おかしなことに、それは私の気持ちに反するのです。

祈ることに慰めを見出す人がいるのは、そのためでしょうか。神は無言だからです。

助言したり、調整しようとはしません。神は聴くだけで私の悩みの解消は自分にまかせてくれます。

だからあなたもどうか黙って私の話を聴いてください。話をしたかったら、私が話し終わるまで少しだけ待ってください。

そうすれば私は必ずあなたの話に耳を傾けます。

「子どもの心理を知ろう」

聴いてください

ラビイング イーチ アザーより

新しい年を迎えて、早1か月が経ちました。気忙しく過ごしていた中でわたしは上

記の詩に出会いました。健康を与えられ、楽しいながらも忙しく、ある時は追いまくられるような日々の中でこの詩と出会い、子どもたちや共に働く仲間と過ごしていて、わたしはどれだけ発せられる言葉に耳を傾けてきただろうか、と立ち止まる機会をこの詩に与えられました。「聴いてください」と話しかけられた言葉に、自分の都合で返事をしていなかったかと反省していません。

1月行く、2月逃げる、3月去ると言われるように今まで以上に時の速さを感じます。本当はどの時も、1分は60秒ですし、1時間は60分、1日は24時間で変わらないのですが、あっという間に過ぎゆくと感じるのは私だけでしょうか。そして忙しいと言って大切な時を流していることもあります。やらなければいけないことは今までとは変わりませんが、少し落ち着いて、地に足をつけて向き合うことにしようと思います。

子育て真っ最中の保護者の方は、育児家事仕事等で本当に忙しいと思います。自分の時間も持てないのではないのでしょうか。どうぞ1日のうちのどこかでホッと一息つくことができるようにとお祈りいたします。

学童クラブ



年が明けて新しい1年が始まりました。また、進級して学年が上がる日が近づいています。そんな中で、学年関係なく一緒に遊ぶ子どもたちの姿がよく見られます。以前は上級生が始めた遊びは下級生が横で見ているだけのことが多かったのですが、最近は卓球やドッチボールをしている上級生に「入れて！」と声をかけて積極的に遊びに入る様子が見られます。また、大縄で遊んでいて縄に入るタイミングが分からない1年生の横で「今だよ！」と教えてあげたり、失敗してしまった子どもに「惜しい！」「次はできそう！」と励ましたりする姿が見られました。

身体的にも精神的にも1年で成長し、学童クラブでの経験を共にしたことで楽しく一緒に遊べる関係が築けているのだと思います。4月から入る新しいお友だちとも、引き続き学年を超えて仲良く遊ぶことができる関係づくりを支えていきたいと思えます。



いろいろな学年の子どもが集まって、卓球で遊んでいます！



お正月遊びでは自分たちで絵を描いた凧で凧揚げをしました。



コスモス会



今年の寒さは、いつもと違い気温が低く冷たい風が吹く日が多い気がします。そこで冬ならではの、特に高齢者の方が気をつけたいことについての記事をご紹介します。

【高齢者が冬に気をつけたい健康管理】



(LIFEL 介護 HP より)

ご自身の親御さんや親せき、近所のお年寄りのことを気遣って、挨拶だけでもどうかお声がけください。お一人暮らしでご近所づきあいが少ないお年寄りの場合には特に。(針谷)

記念館トピック

【賀川研究会】



付論「賀川豊彦と大杉栄」

『貧しい人々と賀川豊彦』 雨宮栄一著
テキストに学びます。

2月16日(木) 19:00～

本所賀川記念館 3F ホール

※ 新型コロナウイルスの拡大状況によっては延期となる場合があります。

美術教室



第2～4週水曜日 15:00～17:00

講師：亀田谷亜礼先生

子どもたちみんな、想像のままにのびのびとお絵描きや工作を楽しんでいる美術教室です。

ピアノ教室



毎週月曜日

講師：土屋 紘枝先生

保育園から小学校高学年のお友だちまで、それぞれ目標を設けてピアノの練習を楽しんでいます♪